

織物の産地として発展してきた桐生市には、ものづくりの伝統が息づいている。

繊維産業のみならず機械金属工業を中心とした製造業でも、類いない技術を有し、優れた製品やユニークな独自商品を開発、生産している事業所が数多く存在する。

そこからつくり出されたものに注目し、「ものづくりのまち桐生」の魅力を再発見したい。

液体肥料製造装置

日本ゼウス工業株式会社



豊かな土壌から美しい環境再生へ！

日本ゼウス工業(株)は、昭和51年に水質浄化ビジネスからスタートし、現在では生ゴミを液体肥料へと変換する装置で特許を取得し循環社会を目指す環境ビジネスを展開している。

人体の消化構造からヒントを得た装置は、24時間かけ生ゴミから同量の液体有機肥料を生産することができる。この液肥は良質なアミノ酸を豊富に含み、使用農家からは「収量が増えた」「糖度が上がった」など支持を得ている。平成12年度には県の「1社1技術」に選定され、現在までに北海道から沖縄まで全国に40台以上を導入。最近では国内に留まらず韓国、平成23年には中国へも導入している。

さらに、同社では装置導入時に「ビーパックス循環農法」の指導も行う。これは、単に良質な栽培方法だけでなく、微生物による肥沃な土壌づくりから、空気や水などの自然環境の再生を目指し、田中榮一社長が自ら研究開発した農法である。

「自然界は微生物が基軸、人の健康を維持しているのも微生物。これまでに犯してきた環境汚染を我々の手で浄化したい。」田中社長の微生物にかける思いが、次代の自然環境を変えていく。

企業名 日本ゼウス工業株式会社

所在地 〒376-0013 桐生市広沢町3-3840

電話 0277-52-5434 F A X 0277-54-3894